

一般社団法人佐賀青年会議所 2024 年度基本方針	
まちづくり委員会 委員長 北 哲也	
委員会基本方針	地域の課題に対し、まちづくりの取り組みを通して、変革のきっかけを創出することで、まちの賑わいを持続可能にするための仕組みを構築し、今後何世代にも渡り、未来の佐賀の子ども達が成長し、まちが発展し続けられる機会の提供に挑戦します。
委員会設置背景	佐賀では進学や就職をきっかけに多くの若者が流出していますが、コロナ以降、リモートなど仕事の幅が広がる事で、地元への移住希望者はコロナ以前よりも増えています。また、移住希望者には 30 代が多く、子どもが小さいうちに移住することを望む傾向があり、子どもの頃の佐賀での思い出があるからこそ、自分の子どもを佐賀で育てたいという思いの現れと言えます。故に、子ども達が早い段階から佐賀の魅力に触れる事で地元を好きになり、成長後もまた佐賀に住み暮らしたくなるようなまちづくりを持続的に進める必要があります。
委員会設置目的	子ども達をはじめとする市民の方々に、幼い頃から佐賀の魅力に触れることで成長後もまた佐賀に住み暮らしたくなるために、子どもの頃の良い思い出を印象に残す事で地元愛を育むことを目的とします。
委員会事業概要	1.佐賀城下栄の国まつりでのまちづくり企画・運営(8月)
	栄の国まつりの花火をはじめとする先輩方から脈々と続く伝統ある事業が、佐賀のまちに今後も根付いていくようにするために、佐賀で活動する他の青年団体とも協力し、花火の打上に留まらず、子どもも大人もワクワクするような事業に発展させることで、佐賀青年会議所が中心になって、他団体と共に、佐賀のまちを盛り上げるまちづくりの構図を作り上げます。
	◆パートナー 1) 佐賀城下栄の国まつり振興会 2) 関係企業、団体、個人
	2.佐賀ブロック大会の主管(6月)
	子ども達が佐賀に対する地元愛を育み、一度佐賀を離れても佐賀に戻ってきたいと思ってもらうために、良い思い出になる機会を提供し続けられる体制を整えます。また、ブロック協議会とも協力し、ネットワークの構築を行います。
	◆パートナー 1) 佐賀青年会議所シニア・クラブ 2) (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会 経済グループ ブロック大会創造委員会 3) (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会 組織グループ アカデミー推進委員会
	3.例会の企画・運営(7月)
佐賀のまちの賑わいを持続可能なものにしていくために、佐賀青年会議所に限らず、あらゆる団体が、栄の国まつり等の伝統ある催しに対して、それぞれの手法で、関わり方を増やしていくことで、多くの人々がまちの発展に参画できる機会を創出します。	
◆パートナー 1) 佐賀城下栄の国まつり振興会 2) 関係企業、団体	
その他事業計画	厄入厄晴祈願参加者への支援(2月) 河川清掃の実施(4月) ブロックファイナル参加者への支援(10月)
拡大目標	委員会 5 名(全体 30 名)